

## コロンビア政治情勢（1月分）

### 1 概要

#### 【内政】

- 4日 サントス大統領とFARC上層部による和平プロセス・フォローアップ・推進・検証委員会（CSIVI）の開催
- 7日 開発・和平研究所（Indepaz）による社会的指導者の殺害に関する報告書の公表
- 9日 国勢調査の開始
- 9日 ELNとの第5回和平交渉の中止
- 27日 大統領選挙の選挙活動期間開始
- 30日 自由党の大統領候補デ・ラ・カジェ氏が副大統領候補に独立社会同盟（ASI）のロペス氏を指名
- 大統領選挙世論調査

#### 【外交】

- 13～14日 グテーレス国連事務総長の当地訪問
- 22日 第2回中・ラテンアメリカ・カリブ共同体（CELAC）・閣僚会合（於：チリ）
- 23～25日 サントス大統領のダボス会議出席
- 26日 サントス大統領のオーストリア公式訪問

### 2 本文

#### 【内政】

#### 1 サントス大統領とFARC上層部による和平プロセス・フォローアップ・推進・検証委員会（CSIVI）の開催

4日、ボリバル県カルタヘナ市において、政府とFARC党関係者による和平プロセス・フォローアップ・推進・検証委員会（CSIVI）が開催された。政府側からはサントス大統領、FARC党側からは党幹部が出席した。また、ムヒカ（Jose Mujica）前ウルグアイ大統領及びゴンサレス（Felipe Gonzalez）元スペイン首相がオブザーバー出席した。CSIVIではFARCの社会統合、元FARC兵の経済的事項、紛争の影響が多大な地域のインフラなどが議題に挙げられた。

#### 2 開発・和平研究所（Indepaz）による社会的指導者の殺害に関する報告書の公表

7日、開発・和平研究所（Indepaz）が社会的指導者の殺害に関する報告書を公表した。同報告書によると、2017年の社会的指導者の殺害件数は170であり、前年

比45.3%増となった。殺害が発生した主な地域はカウカ県、ナリーニョ県、アンティオキア県、バジェ・デル・カウカ県及びチョコ県であり、これらの県は元FARC兵が離反した地域である。

### 3 国勢調査の開始

9日、2013年以来となる国勢調査が開始した。オンラインによる調査が3月9日まで行われ、その後、4月より世帯訪問による調査が約3か月間に亘り実施される。

### 4 E L Nとの第5回和平交渉の中止

9日、エクアドルのキトでコロンビア政府とE L Nの第5回和平交渉が開催予定であったが、同交渉は中止され停戦期限を迎えた。一時停戦合意期限を迎えた10日未明、カサナレ県アグアスル市、ボヤカ県クバラ市及びアラウカ県アラウキータ市でE L Nによるものとみられる石油パイプライン施設及び軍施設に対する攻撃が発生した。これを受け、サントス大統領はキトに滞在中のベル政府側和平交渉団長に対し、即時に帰国を指示した。その後、22～26日にベル政府側和平交渉団長とベルトランE L N側和平交渉団長が和平交渉再開に向けて協議を行ったが、合意に達せず第5回和平交渉は延期となった。また29日、サントス大統領は、E L Nによるテロ攻撃が行われたことを受け、E L Nの言動に一貫性が持たれるまで第5回和平交渉開始を無期延期する旨発表した。

### 5 大統領選挙の選挙活動期間開始

27日、4か月後に迫った大統領選挙の選挙活動期間が開始した。これにより選挙運動に係る収支報告が義務づけられる。メディアを用いた選挙活動は3月27日より認められる。また、副大統領候補とセットの大統領候補の立候補届出期間が開始した。

### 6 自由党の大統領候補デ・ラ・カジェ氏が副大統領候補に独立社会同盟（A S I）のロペス氏を指名

30日、自由党から大統領選挙に立候補予定のデ・ラ・カジェ（Humberto de la Calle）元副大統領が、副大統領候補に「独立社会同盟（A S I）」から立候補予定であったロペス（Clara Lopez）前労働大臣を指名する旨表明した。

### 7 大統領選挙世論調査

#### (1) Invamer社

(調査日：1月25～29日、対象人数：673、誤差：±3.8%、信頼度：95%)

ペトロ前ボゴタ市長（思いやりのコロンビア） 23.5%

ファハルド元アンティオキア県知事（市民の約束） 20.2%

バルガス前副大統領（#バルガス・ジェラスのほうがいいね） 15.6%

デ・ラ・カジェ元副大統領（自由党） 11%

ドゥケ上院議員（民主中道党） 9.2%

（2）Polimetrica社

（調査日：1月24～28日，対象人数：2,813，誤差：±4.6%，信頼度：95%）

ファハルド元アンティオキア県知事（市民の約束） 19%

ペトロ前ボゴタ市長（思いやりのコロンビア） 16%

バルガス前副大統領（#バルガス・ジェラスのほうがいいね） 10%

ドゥケ上院議員（民主中道党） 8%

デ・ラ・カジェ元副大統領（自由党） 5%

## 【外交】

### 1 グテーレス国連事務総長の当地訪問

13～14日，グテーレス国連事務総長は和平プロセスの進展の検証を目的にコロンビアを訪問した。13日，同国連事務総長はサントス大統領と会談し，翌14日，同大統領とともにメタ県メセタ市にある訓練・再統合領域空間（ETCR）を視察した。また，同国連事務総長はアルノー事務総長特別代表にELNとの和平交渉の再開に向け，最善を尽くすよう指示を出した。

### 2 第2回中国・ラテンアメリカ・カリブ共同体（CELAC）・閣僚会合（於：チリ）

22日，チリ・サンティアゴにおいて第2回中国・ラテンアメリカ・カリブ共同体（CELAC）閣僚会合が開催され，オルギン外相の代理としてメンドーサ外務省多国間担当次官が出席した。同会合で各国閣僚は，サンティアゴ宣言に合意し，「中国・CELAC共同行動計画」及び「一帯一路に関する特別宣言」が採択された。

### 3 サントス大統領のダボス会議出席

23～25日，サントス大統領はダボス会議に出席した。同大統領は，開発，気候変動及び太平洋同盟に関するテーマとするパネルディスカッションに参加し，討議を行った。

### 4 サントス大統領のオーストラリア公式訪問

26日，サントス大統領はオーストラリアを公式訪問した。サントス大統領は，クルツ・オーストラリア首相及びファン・デア・ベレン・オーストラリア大統領と会談した。同会談では，コロンビアにおけるポストコンフリクト，二国間の貿易協定の締結可能性及びコロンビアのOECD加盟といった議題が挙げられた。